

不公平感をなくし、
みんなが負担軽減を実感できる新たな税制支援の実現に向け、
あなたの力を貸してください！

オンライン
署名で

#教育費や奨学金返済の負担を 軽減する税制支援を

教育費の
負担を軽く
未来を明るく

2020年4月には給付型奨学金と授業料免除からなる大学等修学支援制度がスタートしましたが、低所得世帯の学生に限定され、「不満」や「不公平感」の声が上がっています。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大による経済的なダメージで、教育費の負担や奨学金の返済に苦しむ方が急増しています。このプロジェクトは、奨学金返済者や保護者の教育費の負担を軽減する税制支援（減税）の実現をめざし、署名を呼びかけています。

オンライン署名は
こちらから



奨学金返済や教育費の負担を軽減するため、税制支援を求めます！

要請内容

- ①奨学金返済負担軽減のための税制支援の実現を！
大学等修学支援法（2019年成立）に対する国会の附帯決議では、貸与型奨学金について「返還負担軽減のための税制など返還困難者の救済制度の在り方の検討に努めること」が全会一致で決議されました。国会の意思でもあることから、その速やかな実現を求めます。
- ②保護者の教育費負担軽減のための減税を！
コロナ禍の長期化により、教育費負担の増大が予想され、教育費負担軽減のための政策減税は緊急経済対策として政策効果が高いと考えます。大学などに通う扶養者がいる場合、所得や年齢に制限を設けずに適用することを求めます。

署名の宛先（順不同）

内閣総理大臣
財務大臣
文部科学大臣

「奨学金返済と教育費の 負担軽減を求めるプロジェクト」

呼びかけ人（順不同・敬称略）

大内 裕和
（奨学金問題対策全国会議共同代表、中京大学教授）
岩重 佳治
（奨学金問題対策全国会議事務局長、弁護士）
神津 里季生
（労働者福祉中央協議会会長）

詳しくは裏面「オンライン署名の方法」をご覧ください！

▼ 取り組みの最新情報はコチラから！

特設ウェブサイトをオープン！

<https://education.rofuku.net/support/>



公式 Twitter アカウントを開設！

@education_mirai

